

目 次

令和5～7年度 総合研究報告書	7
-----------------	---

令和7年度 総括研究報告書

研究代表者（小池 司朗）	23
研究分担者（林 玲子）	31
研究分担者（岩澤 美帆）	35
研究分担者（守泉 理恵）	39
研究分担者（菅 桂太）	43
研究分担者（中川 雅貴）	47
研究分担者（石井 太）	49
研究分担者（小島 克久）	53

個別研究報告

1. 新型コロナウイルスの人口動態への影響に関する研究

1 コロナ禍に伴う日本人と外国人の人口移動傾向の差異 （小池 司朗）	61
2 外国人の国際移動および国内移動が地域人口変動に与える影響 （中川 雅貴）	69
3 死亡の市区町村較差に人口の配偶関係構造が及ぼす影響 （菅 桂太）	75

2. コロナ禍およびコロナ後を見据えた将来人口・世帯推計モデルの開発

4 出生順位を組み合わせた配偶関係別多相生命表を用いた新型コロナウイルス感染症	
---	--

拡大による出生縮減効果推計 (石井太・岩澤美帆・余田翔平・別府志海)	89
5 就職氷河期世代の出生力ー出生・卒業年コーホートと婚前妊娠の状況、少 子化対策の展開に着目してー (南拓磨・守泉理恵・岩澤美帆)	97
6 出生率変化と出生数変動：「日本の将来推計（令和5年推計）」条件付推計 の応用 (岩澤美帆・別府志海)	123
3. <u>コロナの影響を踏まえた将来推計の政策的シミュレーションへの応用に関する研 究</u>	
7 外国人受入れの拡大が長期的な将来人口変動を通じて公的年金財政に与え る影響に関する人口学的研究 (石井太・小島克久・是川夕・南英明・佐藤格・堀口侑)	139
8 新型コロナ渦での家族介護負担の変化ー国民生活基礎調査の分析結果から (小島克久)	157

資 料 編

1 ポストコロナ時代における人口動態と社会変化の見通しに資する研究： 研究概要の流れ図	173
2 小池司朗・菅桂太・藤井多希子「「令和5年地域推計」からみた将来の地域 別出生数」『人口問題研究』, 81-4, pp.273-282.	175
3 菅桂太・小池司朗・藤井多希子・石井太「「令和5年地域推計」からみた将 来の地域別死亡数」『人口問題研究』, 82-1, pp.55-76.	185
4 菅桂太・小池司朗・鎌田健司「2000年代以後の全国と三大都市圏の別にみ た月別人口動態の趨勢」『人口問題研究』, 82-1, pp.77-100. (含 補遺. X-13-ARIMA-SEAT プログラムを用いたセンサス 局 X-11 法による季節調整)	207
5 研究成果の刊行に関する一覧表	237

研究組織

○ 研究代表者

小 池 司 朗 国立社会保障・人口問題研究所 人口構造研究部 部長

○ 研究分担者

林 玲 子 国立社会保障・人口問題研究所 所長

岩 澤 美 帆 国立社会保障・人口問題研究所 人口動向研究部 部長

守 泉 理 恵 国立社会保障・人口問題研究所 人口動向研究部 第1室長

菅 桂 太 国立社会保障・人口問題研究所 人口構造研究部 第1室長

中 川 雅 貴 国立社会保障・人口問題研究所 国際関係部 第1室長

石 井 太 慶應義塾大学 経済学部 教授

小 島 克 久 城西国際大学 福祉総合学部 教授

○ 研究協力者

久 井 情 在 国立社会保障・人口問題研究所 企画部 第1室長

井 上 希 国立社会保障・人口問題研究所 企画部 第4室長

是 川 夕 国立社会保障・人口問題研究所 国際関係部 部長

大 泉 嶺 国立社会保障・人口問題研究所 国際関係部 第3室長

千 年 よ し み 国立社会保障・人口問題研究所 国際関係部 特任主任研究官

別 府 志 海 国立社会保障・人口問題研究所 情報調査分析部 第2室長

中 村 真理子 国立社会保障・人口問題研究所 情報調査分析部 主任研究官

鈴 木 貴 士 国立社会保障・人口問題研究所 情報調査分析部 研究員

藤 井 多希子 国立社会保障・人口問題研究所 基礎理論研究部 部長

佐 藤 格 国立社会保障・人口問題研究所 基礎理論研究部 第1室長

小 山 泰 代 国立社会保障・人口問題研究所 人口構造研究部 第3室長

貴 志 匡 博 国立社会保障・人口問題研究所 人口構造研究部 主任研究官

吉 田 航 国立社会保障・人口問題研究所 人口動向研究部 研究員

木 村 裕 貴	国立社会保障・人口問題研究所 人口動向研究部 研究員
南 拓 磨	国立社会保障・人口問題研究所 人口動向研究部 研究員
鈴 木 透	元・国立社会保障・人口問題研究所 副所長
山 内 昌 和	早稲田大学教育 総合科学学術院 教授
堀 口 侑	慶應義塾大学 大学院
金 子 隆 一	明治大学 政治経済学部 特任教授
余 田 翔 平	東京大学社会科学研究所 准教授
南 英 明	早稲田大学 大学院